

連 結 決 算

当社の連結対象子会社は64社、持分法適用会社は31社であります。当中間期における連結売上高は2,804億円、連結当期利益は42億円となりました。

売上高は前年同期に対し、円高の影響による減収が142億円ありました。情報機器部門の売上増が寄与し、全体では98億円の減収にとどまりました。

中期計画を推進した結果、コストダウンおよび販管費の圧縮等により、営業利益は186億円と大幅な増益になっております。また、円高による為替決済差益の減少などがありましたが、経常利益は99億円、当期利益は42億円となり、ともに前年同期を大きく上回っております。

事業別セグメントでは、感光材料関連事業部門はPS版の営業移管および円高の影響などで、売上高は1,591億円と前年同期に対し67億円(4.0%)の減収となりましたが、営業利益は88億円と大幅な増益になっております。コストダウンや販管費の圧縮に加え、特に米国およびアジアの子会社の利益改善が進んでおります。情報機器関連事業部門では、売上高は1,223億円と前年同期に対し32億円(2.6%)の減収となりましたが、円高の影響79億円を除くと特に欧米を中心に実質増収になっております。営業利益につきましても、141億円と前年同期に対し20%強の増益になりました。(注1)

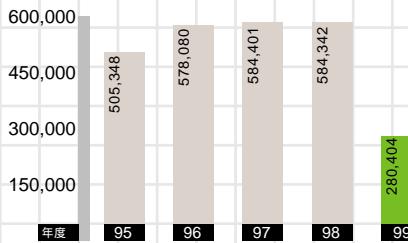
総資産は5,844億円と前期末にくらべ47億円減少しました。また、中期計画の推進により、連結キャッシュフロー

は264億円のプラスとなりました。特に、棚卸資産は55億円の減少となり、有利子負債につきましても125億円の減となっており(注2)、中期計画の目標値を達成しております。連結株主資本比率は27.6%と、前期末より0.7ポイント好転いたしました。

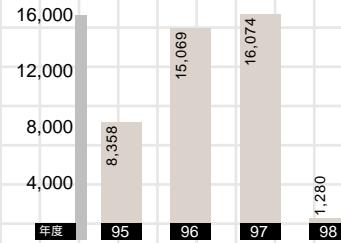
(注1) 廉業別セグメントには上記2事業部門以外に、消去・全社費用として、売上高△11億円、営業利益△43億円が計上されてあります。

(注2) 有利子負債には少数株主持分に含まれるものも加えております。

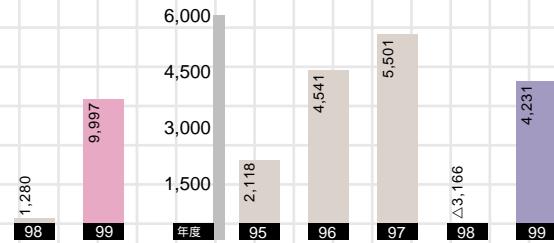
売上高 (単位：百万円)



経常利益 (単位：百万円)



当期利益 (単位：百万円)



95～98年度は年間、99年度は中間期の数字です。

中間連結貸借対照表

(平成11年9月30日現在)

(単位：百万円)

資産の部		負債の部	
流動資産	349,591	流動負債	286,073
現金及び預金	52,096	支払手形及び買掛金	88,998
受取手形及び売掛金	139,841	短期借入金	113,966
有価証券	21,582	その他の負債	83,108
たな卸資産	114,277	固定負債	137,144
繰延税金資産	10,390	負債の部合計	423,217
その他	11,402	少数株主持分	41
固定資産	227,596	資本の部	
有形固定資産	157,556	資本金	37,519
投資その他の資産	70,039	資本準備金	79,342
為替換算調整	7,257	連結剰余金	44,324
資産の部合計	584,444	自己株式	△ 1
		資本の部合計	161,185
		負債・少数株主持分 及び資本の部合計	584,444

中間連結損益計算書

(平成11年4月1日から平成11年9月30日まで)

(単位：百万円)

摘要		金額
経常損益の部	営業収益	
	売上高	280,404
	営業費用	
営業外損益の部	売上原価	159,941
	販売費及び一般管理費	101,797
	営業利益	18,665
特益別の損部	営業外収益	3,133
	受取利息及び配当金	998
	その他の営業外収益	2,134
	営業外費用	11,800
	支払利息	5,491
	その他の営業外費用	6,309
経常利益		9,997
特別損失	特別利益	325
	特別損失	969
税金等調整前純利益		9,353
法人税、住民税及び事業税		2,702
法人税等調整額		2,414
少數株主損失		4
当期純利益		4,231